

# 奈良の国有林



高取山国有林（高取山風景林：高取町）

高取山風景林の山頂付近は、国指定史跡「高取城跡」に指定されており、近世城郭では日本一の高低差を誇ることから日本三大山城に数えられています。往時を偲ばせる石垣群とスギの巨木、城跡からは南は大峯山系、西は大和三山をはじめ奈良盆地を見渡すことができます。



林野庁 近畿中国森林管理局  
奈良森林管理事務所



# 近畿中国森林管理局の重点取組事項

## ◆ 公益重視の管理経営の一層の推進

### 【主要取組事業】

- ・ 森林吸収源対策の推進
- ・ 多様な森林整備の展開
- ・ シカ被害対策
- ・ 治山対策の推進
- ・ 生物多様性の保全



▲【R5.3完成 河津谷工区（十津川村）】

## ◆ 林業の成長産業化に向けた貢献

### 一貫作業システムによるコスト低減

伐採・搬出に使う車両系機械を活用した、苗木・防護柵等の資材の運搬や、植栽時期を選ばないコンテナ苗を用いることで、伐採と連動した植付が可能となり、造林コストの低減が図られます。

近畿中国森林管理局では、平成29年度新植面積の6割を一貫作業システムで実施する計画です。



【チェーンソーによる伐倒】



【グラブプルによる木寄せ】



【林内作業車による搬出】

コンテナ苗は夏でも活着し、夏期の植栽が可能です。季節を問わず植栽が可能なコンテナ苗を活用し、伐採と植栽を組み合わせた一貫作業システムにより低コスト化が図られます。



【コンテナ苗】



【林内作業車による運搬】



【植栽】

### 【主要取組事業】

- ・ 林業の低コスト化の推進
- ・ 民有林と国有林が連携した森林整備等の推進
- ・ フォレスター活動の推進
- ・ 技術開発と普及
- ・ 林産物の安定供給



▲【桧股国有林 R4中間土場状況】

## ◆ 国民の森林としての管理経営

### 【主要取組事業】

- ・ 森林環境教育の推進
- ・ レクリエーションの森の活用による地域振興
- ・ 双方向の情報受発信
- ・ 木の文化の継承への貢献
- ・ 様々な関係者との連携強化



▲【森の中でスタンプラリー】



▲【レクリエーションの森の歩道整備】



▲【檜皮（ひわだ）採取】

# 奈良森林管理事務所管轄区域

奈良森林管理事務所は、奈良県一円を管轄し、この区域に所在する国有林野29団地と官行造林5団地の管理経営に当たっています。

奈良県内の森林面積は約28万4千haで県面積の77%、国有林は約1万2千haで奈良県森林面積の4%を占めています。



## 管内国有林の特徴

### 【北部地域】

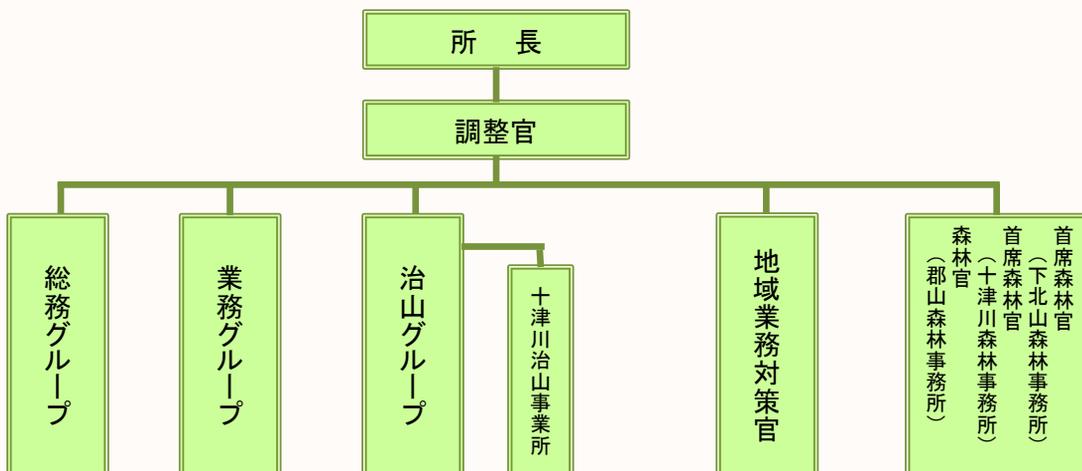
奈良盆地周辺の丘陵地帯に小面積で分散し都市近郊に多く所在しており、歴史的にも風致的にも重要で価値の高い古都奈良のたたずまいに欠かせない森林となっています。これらの森林は風致保安林、歴史的風土特別保存地区等に指定されており、レクリエーションの森等として、ハイキングや散策など地域住民の憩いの場として利用されています。

### 【南部地域】

大峰山系を中心とした山岳地帯に管内国有林の9割が所在し、その大部分は昭和30年代に保安林整備等で民有林を買い入れた森林であり、国土の保全、水資源のかん養などに重要な役割を果たしています。また、その一部は、吉野熊野国立公園に指定されています。なお、平成16年には、大峯奥駈道として国有林の一部が世界文化遺産として登録され、その周辺の国有林は、バッファゾーン（緩衝地帯）としての機能も発揮しています。

## 組 織

### 奈良森林管理事務所組織図



# 奈良森林管理事務所の取組

## ◆公益重視の管理経営の一層の推進

### 国有林野の管理経営の基本方針

国有林野の管理経営に当たっては、個々の国有林野を重点的に発揮すべき機能に応じて、以下のとおり5つのタイプに類型化し、それぞれの機能類型区分ごとに公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を行います。

#### ◇山地災害防止タイプ 1,494ha (13%)

災害に強い国土基盤を形成する観点から、山地災害防止、土壌保全機能、風害、霧害等の気象災害を防止する機能の発揮を第一とすべき国有林野です。

#### ◇自然維持タイプ 2,606ha (22%)

生物多様性の保全を図る観点から、原生的な森林生態系や希少な生物の生育・生息する森林など属地的な生物多様性保全機能の発揮を第一とすべき国有林野です。

#### ◇森林空間利用タイプ 564ha (5%)

国民に憩いと学びの場を提供したり、豊かな自然景観や歴史的風致を構成したりする観点から、保健、レクリエーション、文化機能の発揮を第一とすべき国有林野です。

#### ◇快適環境形成タイプ 0ha (0%)

騒音や粉塵等から地域の快適な生活環境を保全する観点から、快適環境形成機能の発揮を第一とすべき国有林野です。

#### ◇水源涵養タイプ 7,056ha (60%)

良質な水の安定供給を確保する観点から、水源涵養機能を全ての国有林野において発揮が期待される基礎的な機能と位置づけ、上記のタイプに掲げるものを除く全ての国有林野です。



自然維持タイプ：金剛山国有林（御所市）



水源涵養タイプ：黒瀬谷国有林（上北山村）

### 間伐等森林整備の推進

間伐等の森林整備の着実な実施、主伐及びその後の再造林により、森林吸収源対策や健全な人工林の育成に取り組むとともに、国土の保全、水源の涵養、生活環境の保全等に資するため、本数調整伐等保安林の適切な整備に取り組みます。

また、森林整備を着実に進めるため、林業専用道等の路網整備に取り組みます。



誘導伐〔带状皆伐〕の実施状況  
袿股国有林（野迫川村）

### 保安林の整備

保安林とは、水源かん養や土砂流出防備など森林の公益的機能を発揮させるために伐採の方法を規制するなど、特別に管理されている森林です。奈良森林管理事務所では、国有林野の94%を保安林に指定し、公益的機能を高度に発揮させるための森林整備を推進しています。

総数	水源かん養	土砂流出防備	土砂崩壊防備	干害防備	保健	風致
30箇所(8箇所)	22箇所	1箇所	1箇所	(1箇所)	1箇所(7箇所)	4箇所(1箇所)
11,017ha(1,634ha)	10,855ha	41ha	1ha	(30ha)	17ha(1,603ha)	92ha(10ha)

※令和5年(令和4年度)近畿中国森林管理局事業統計により作成。

( )書きは兼種指定

## 治山対策の推進

国民が安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、計画的かつ効率的な治山対策に取り組んでいます。

特に、平成23年の台風12号等による山地災害等の復旧については、奈良県下の地元要望を踏まえつつ、十津川村、五條市、天川村、野迫川村における地域の安全・安心を確保するため、民有林直轄治山事業を着実に推進します。



R5.2谷止工施工状況：山崎谷工区 山崎谷3（十津川村）



R5.3山腹工施工状況：野尻工区 野尻（十津川村）

## 生物多様性の保全

奈良森林管理事務所では、金剛山ブナ希少個体群保護林をはじめ6ヶ所、約1,416haの保護林を設定し、原生的な天然林などを保護・管理や森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護等に努めています。

北股暖地性昆虫生息地希少個体群保護林においては、環境省と連携し、ゴイシツバメシジミの食草であるシシンランの保護増殖事業に取り組んでいます。



鳴川山生物群集保護林（天川村）



シシンラン種子鞘固定発芽例（川上村）

名称	面積	選定理由
金剛山ブナ希少個体群保護林(御所市)	16ha	縞状にとり残された希少なブナの群落の保護。
鳴川山生物群集保護林(天川村)	346ha	大峰山系における代表的なウラジロモミ・コムツガ天然林の保護。
北股暖地性昆虫生息地希少個体群保護林(川上村)	123ha	特異な分布をしている暖地性昆虫の生息地の保護。
池郷生物群集保護林(下北山村)	703ha	そはやき要素と呼ばれる西日本太平洋側に特徴的な生物群集を有する森林の保護。
天川水生生物希少個体群保護林(天川村)	147ha	水生生物の保護。
入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ希少個体群保護林(天川村)	81ha	希少なブナ、ツガ、ウラジロモミ天然林の保護。

# ◆林業の成長産業化に向けた貢献

## 現地検討会の開催等による民有林への技術・知識の普及啓発

地域における林業の成長産業化に向けた取組として、国有林で実施している伐採と造林の一貫作業システムによる森林整備事業の実施、コンテナ苗の植栽状況、シカ被害対策、ICTを活用した森林管理など、これまで国有林で得られた成果等について、民有林関係者を対象とした現地検討会や報告会を通じた民有林への普及・定着に向けた取組を行っています。

スイス式集材システムの実演による現地検討会（高取山国有林：高取町）



現地検討会状況



自走するスイス式油圧集材機



荷掛地点

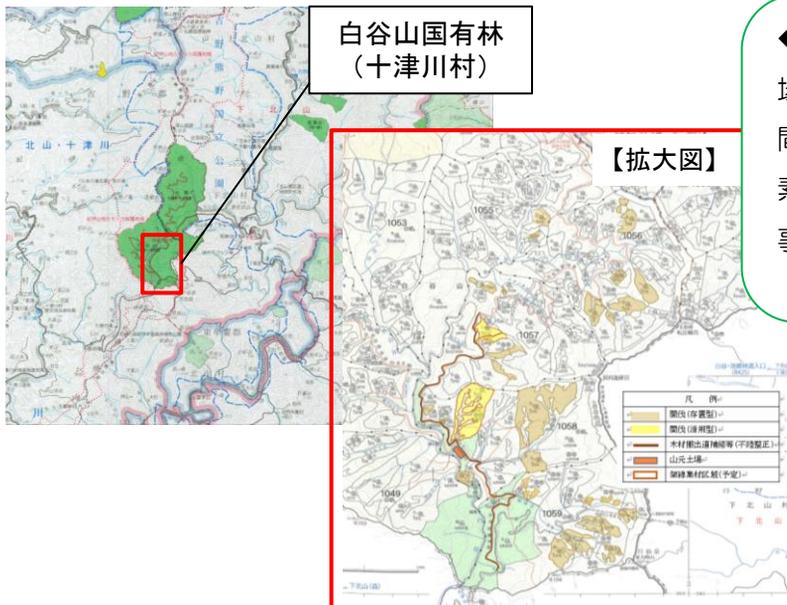


重力による下げ荷集材

## 一貫作業システムの導入

奈良森林管理事務所では、平成29年度から「林業の成長産業化」に向けた取組の一環として、一貫作業システムの導入による林業の低コスト化に取り組んでいます。

令和6年度は、一貫作業システムでの事業は実施しません（令和4年度は桧股国有林において実施）が、白谷山国有林において間伐（活用型・存置型）を実施することとしています。



### ◆事業箇所の概要

場所：吉野郡十津川村 白谷山国有林

間伐面積：約62ha

素材生産量：約650m<sup>3</sup>

事業予定期間：令和6年5月

～令和6年11月

## 林産物の安定供給

公益的機能の維持増進を図るための適切な施業の結果得られる木材の計画的、安定的な供給に努めるとともに、安定供給システム販売により、大量の木質資源を必要とする木質バイオマス等の原材料の供給やコンテナ苗の普及にも取り組みます。

また、治山・林道施設等において、木材の特質を考慮しつつ、間伐材の利用など木材利用の促進に取り組みます。



国有林産出材の市売状況（木材市場）

## ◆国民の森林としての管理経営

### 森とのふれあい、森林環境教育の推進

大亀谷国有林（奈良市）において、平成20年4月に地元の幼稚園を対象に「遊々の森」の協定を締結し、園児が森で活動する場を提供しています。

また、地域住民やボランティア団体等で構成する「大亀谷国有林管理運営協議会」とも協定を結び、森林整備や活用方策を検討し、地域の要請に応じた森づくりや地域貢献活動を実施しています。



ふれあいの森イベント（大亀谷フェスタ）  
大亀谷国有林（奈良市）

### レクリエーションの森を活用した地域振興

林野庁では、新たな国有林野の観光資源としての活用方策として、全国の「レクリエーションの森」のうち、魅力的な自然景観等を有し、特にみなさまに訪れていただきたい国有林を「日本美しの森 お薦め国有林」として93箇所を選定し、重点的に環境整備等に取り組むこととしています。

当所では、高取山風景林と大和三山風景林の2つが選定され、協議会を始めとする関係機関と連携して、情報発信や歩道等の施設整備などに取り組みます。



高取山風景林：高取山国有林（高取町）



大和三山風景林：畝傍山国有林（橿原市）

## 世界文化遺産への貢献

奈良県内には、「古都奈良の文化財」、「法隆寺地域の仏教建造物」、「紀伊山地の霊場と参詣道」の3つの世界文化遺産が登録されており、これらに隣接する国有林を「世界遺産貢献の森林」として設定し、景観に配慮した森林づくりを進めるほか、社寺等の歴史的建造物の修復用資材の供給体制を整備するなど、森林と文化財の関わり等を普及する象徴的な拠点としての整備に努めています。



世界文化遺産貢献の森林：鳴川山国有林（天川村）



原皮師による檜皮採取  
地獄谷国有林（奈良市）

### ◇檜皮採取対象林

国宝・重要文化財等の伝統的建築物の定期的修復に必要となる檜皮の量的確保及び安定供給を目的として、平成13年に約19haの「檜皮採取対象林」を設定し、修復用資材として供給しています。

## 木の文化継承への貢献

我が国の木の文化の象徴とも言うべき歴史的木造建造物を後生に守り伝えていくため、古事の森や世界文化遺産貢献の森（文化財用材の森林ゾーン）を設定し、修復用資材の供給体制を整備するとともに、森林と木の文化の関わりやその重要性について普及啓発イベントを実施するなど、様々な関係者と連携し、木の文化継承に貢献するための活動に取り組んでいます。



古事の森普及啓発イベント



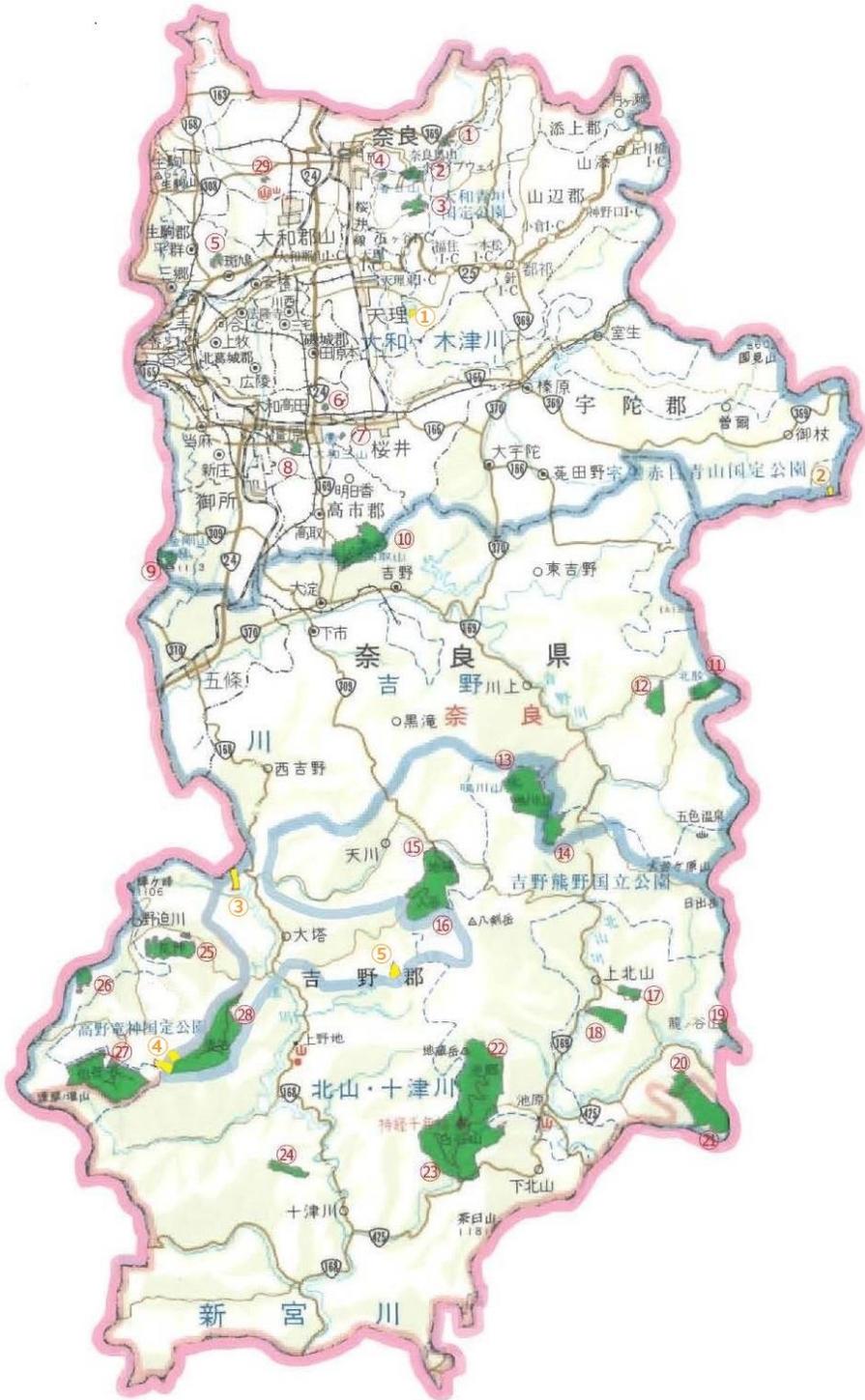
古事の森普及啓発イベント

### ◇古事の森

「古事の森」は、国宝・重要文化財等に指定されている神社・仏閣等の修復に必要な大径長尺材を確保するために、地域の育成協議会と当所が協定を締結して、ヒノキ等を植樹し200～400年かけて育成する国民参加の森林づくりです。

奈良森林管理事務所では、地獄谷国有林（奈良市）に「春日奥山古事の森」、野山国有林（斑鳩町）に「斑鳩の里法隆寺古事の森」を設定し、森林と木の文化の関わりやその重要性等について、国民の皆さんに広く知っていただくため、春日奥山古事の森育成協議会と連携のうえ、平成22年度から毎年、普及啓発イベントを実施しています。

# 奈良森林管理事務所管内の国有林



国有林			
番号	名称	面積	所在
①	忍辱山	41.18	奈良市
②	地獄谷	103.02	奈良市
③	菩提山	120.85	奈良市
④	寺山	17.56	奈良市
⑤	野山	27.40	斑鳩町
⑥	耳成山	14.15	橿原市
⑦	香久山	9.35	橿原市
⑧	畝傍山	40.82	橿原市
⑨	金剛山	144.43	御所市
⑩	高取山	526.86	高取町・大淀町
⑪	北股	272.99	川上村
⑫	登り尾	207.65	川上村
⑬	鳴川山	844.57	天川村
⑭	伯母谷	232.90	川上村
⑮	地峯	475.86	天川村
⑯	入谷	699.77	天川村
⑰	馬部谷	132.87	上北山村
⑱	黒瀬谷	281.57	上北山村
⑲	龍ノ谷山	96.74	上北山村
⑳	月谷	167.77	上北山村
㉑	塔ノ谷	667.00	上北山村
㉒	池郷	1806.40	下北山村
㉓	白谷山	1599.30	十津川村
㉔	広尾谷	165.28	十津川村
㉕	荒神山	426.33	野迫川村
㉖	桧股	120.34	野迫川村
㉗	伯母子	1262.23	野迫川村
㉘	赤谷	1205.24	五條市
㉙	大亀谷	8.18	奈良市
	附属地	1.45	奈良市ほか
	国有林計	11720.06	

官行造林			
番号	名称	面積	所在
①	黒石	14.61	天理市
②	奥山	23.55	御杖村
③	カヤンタイラ	56.55	五條市
④	下向山	116.39	野迫川村
⑤	峰平	52.83	五條市
	官行造林計	263.93	

凡 例	
①	森林管理事務所
⦿	森林事務所
—	森林管理署等界
文字	森林管理署等名
—	地域森林計画区界
文字	地域森林計画区名
■	国有林
■	官行造林地

## 林野庁 近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所

〒630-8035 奈良市赤膚町1143-20  
 TEL 0742-53-1500  
 URL <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/index.html>  
 E-Mail [kc\\_nara@maff.go.jp](mailto:kc_nara@maff.go.jp)